

Nomura Investors Day 2010

2010年5月10日

渡部 賢一
野村ホールディングス株式会社
執行役社長兼CEO

本資料は、今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。本資料に掲載されています事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。なお、本資料で使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬等につきましてはその責を負いかねますのでご了承ください。本資料は将来の予測等に関する情報を含む場合がありますが、これらの情報はあくまで当社の予測であり、その時々状況により変更を余儀なくされることがあります。本資料のいかなる部分も一切の権利は野村ホールディングス株式会社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

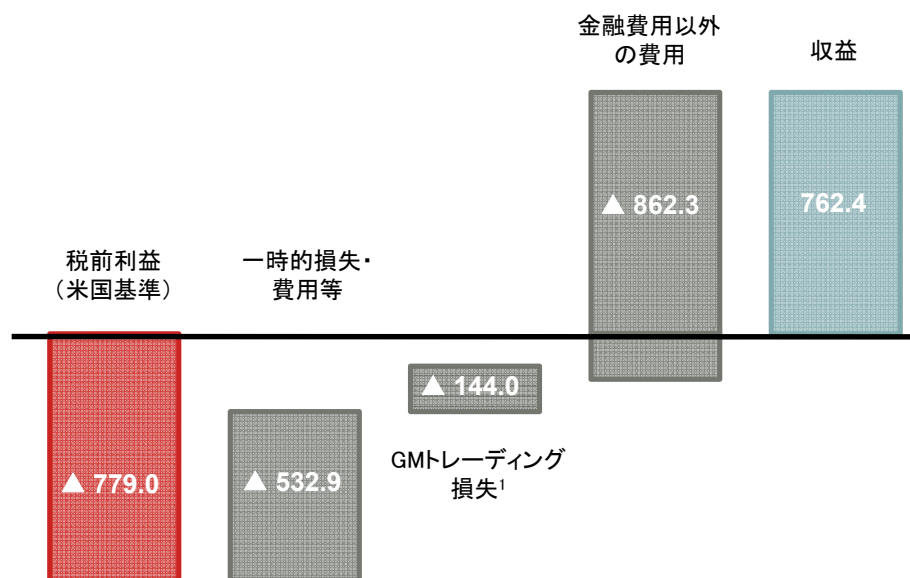
1. 昨年度の総括
2. ステークホルダーの声
3. 中期経営目標
4. 最後に

2010年3月期の収益

決算ポイント

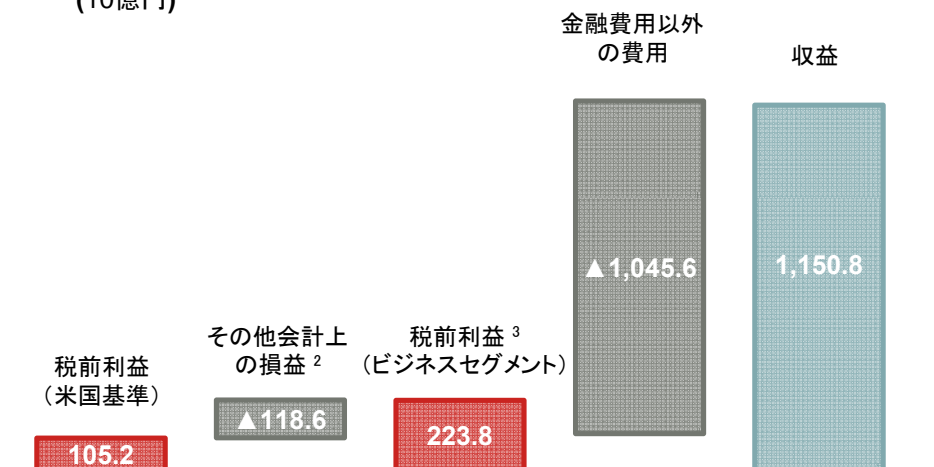
2009年3月期の収益と税前損失の分解図

(10億円)



2010年3月期の収益と税前利益の分解図

(10億円)



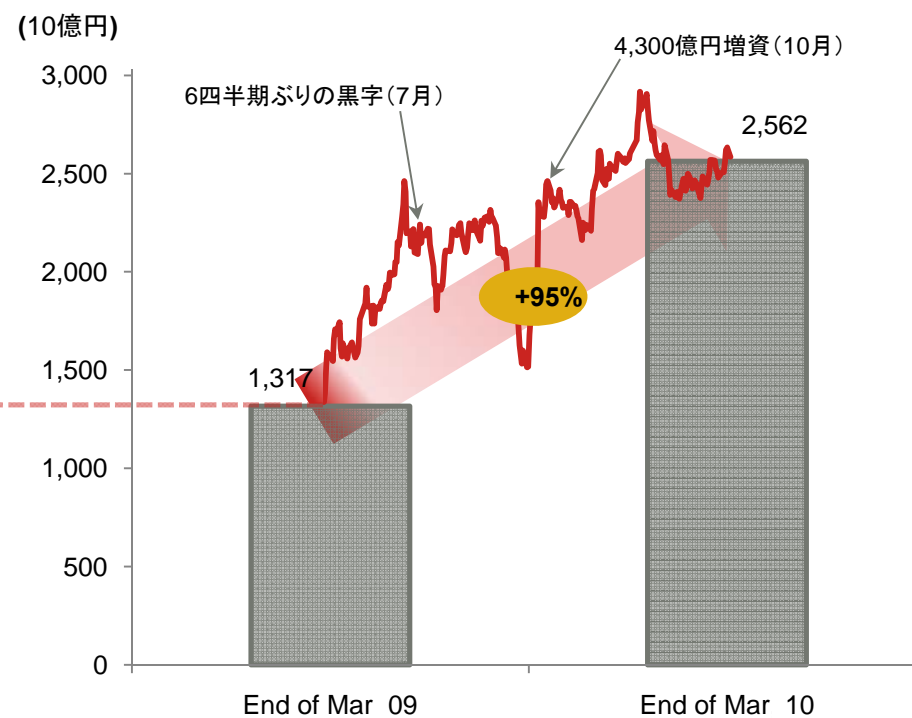
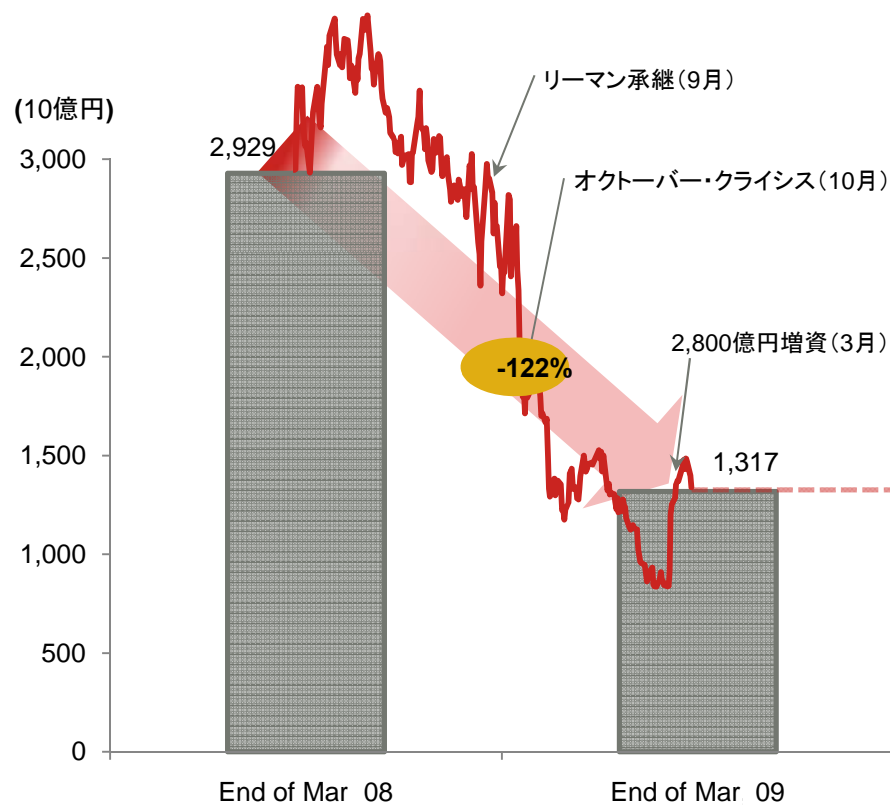
1. GM(グローバル・マーケット部門)トレーディング損失は純金融収益を含む、一時的損失分除く
2. ビジネスセグメント(5部門)に帰属しない会計上の損益
3. 本社勘定含む

当社時価総額推移

野村ホールディングスの時価総額推移

FY2008

FY2009



昨年度の総括

「ワールドクラスへのテイクオフ」

1. 昨年度の総括
2. **ステークホルダーの声**
3. 中期経営目標
4. 最後に

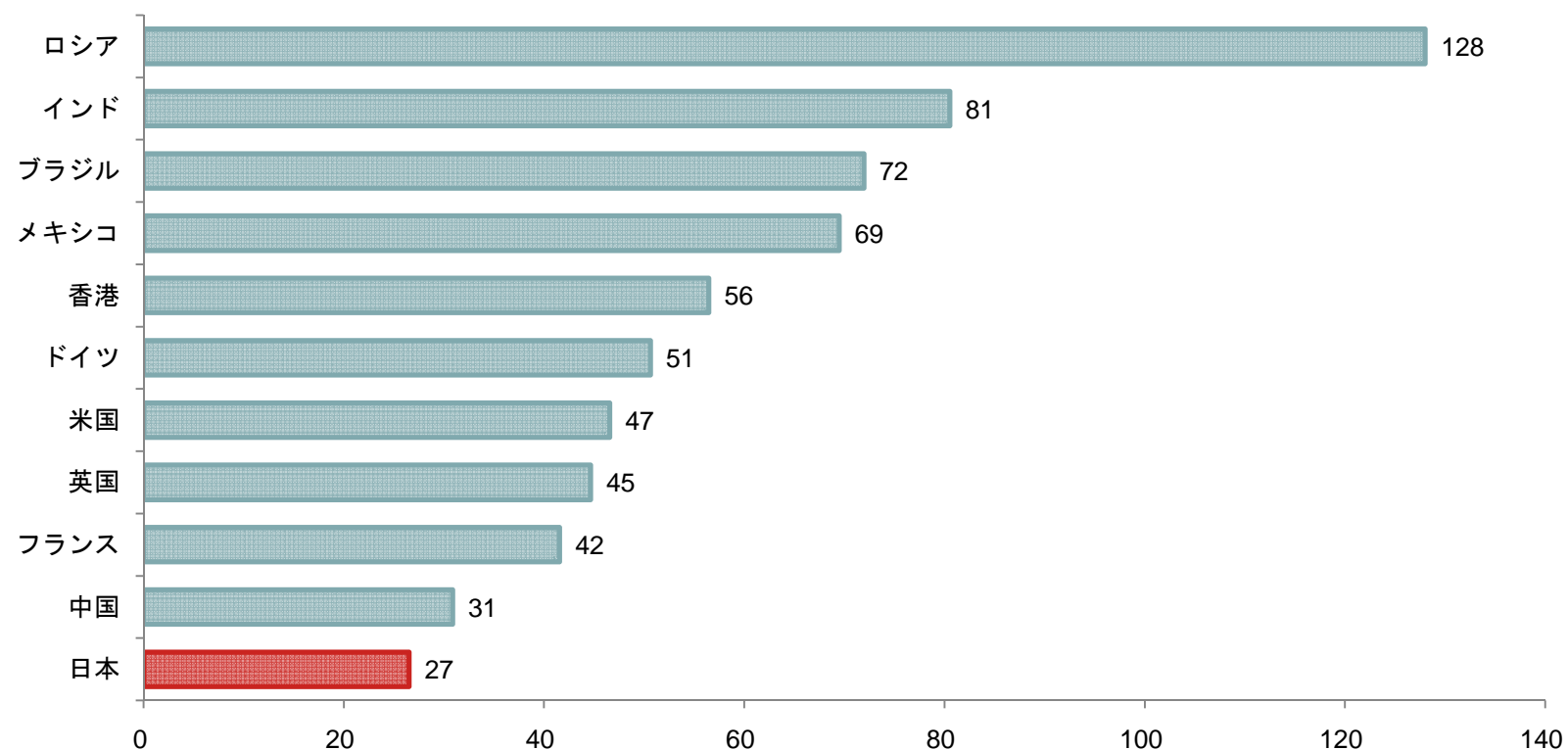
それ、市場にきいてみよう。



それ、市場にきいてみよう。

各国の株価パフォーマンス

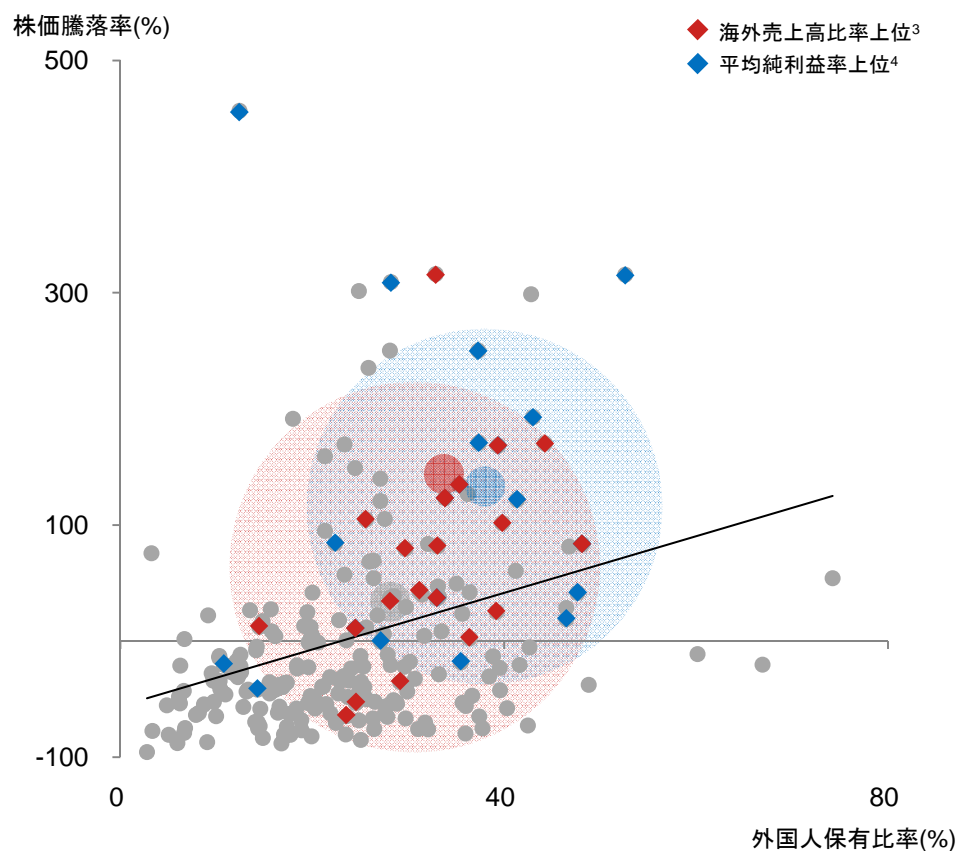
2009年度の各国株価パフォーマンス^{1,2}



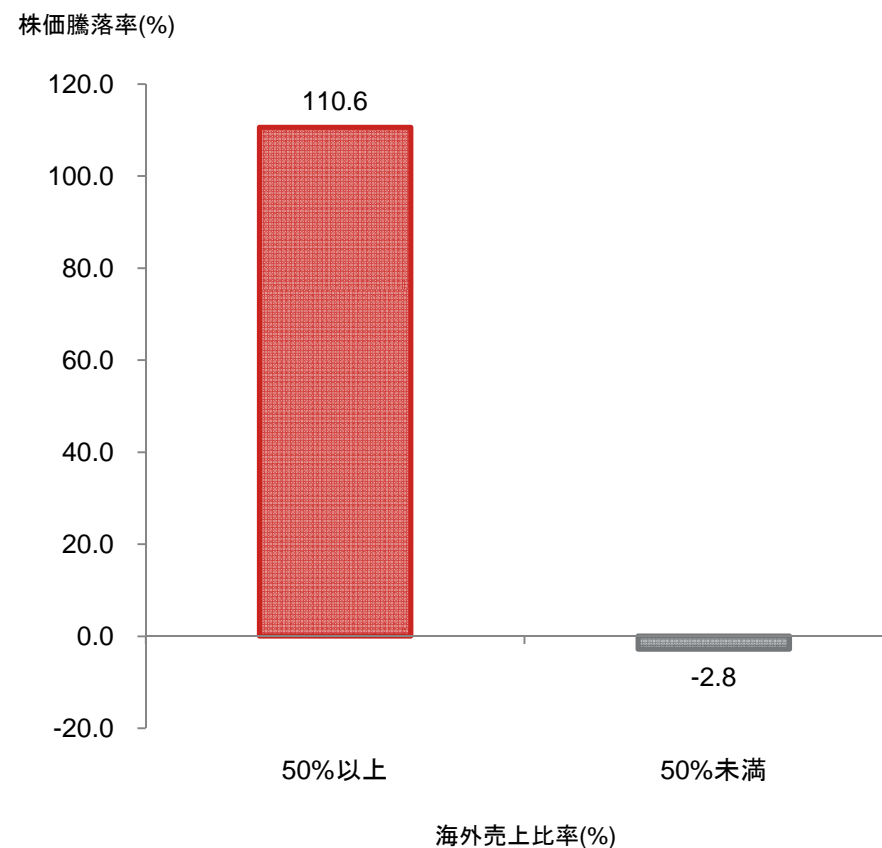
(1)ロシア: RTS指数\$, インド: ムンバイSENSEX30種、ブラジル: ボベスパ指数、メキシコ: ボルサ指数、香港: ハンセン株価指数、ドイツ: DAX指数、米国: S&P500種、英国: FT100指数、フランス: CAC40指数、中国: 中国上海A株指数、日本: TOPIX
(2)2009年3月31日と2010年3月31日の株価騰落率

失われた20年での勝組は・・・

1989年から2009年の株価騰落率¹と、外国人保有比率²



1989年から2009年の株価騰落率¹と、海外売上比率



(1)1989年から2009年を通じて東証1部に上場する企業のうち、2009年末の時価総額が2,000億円以上の企業を対象。対象期間、継続的に株式を保有した場合の株価騰落率
 (2)外人保有比率は、東京証券取引所「株式分布状況調査」データより野村證券金融経済研究所作成。2009年9月末時点
 (3)2009年12月の海外売上比率上位10社、及び、1992年から2009年に海外売上比率が増加した企業上位10社
 (4)過去20年間(1989年12月～2009年12月)の平均純利益率上位20社

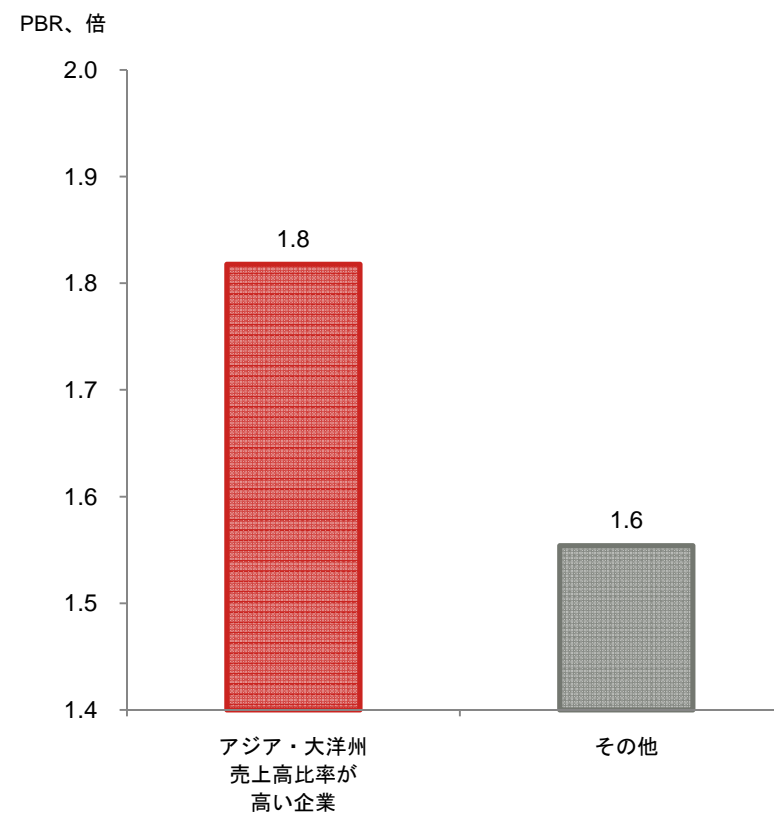
アジアの成長を取り込む

アジア・太平洋州売上比率が相対的に高い銘柄¹の株価パフォーマンス

対TOPIX相対パフォーマンス



PBR比率

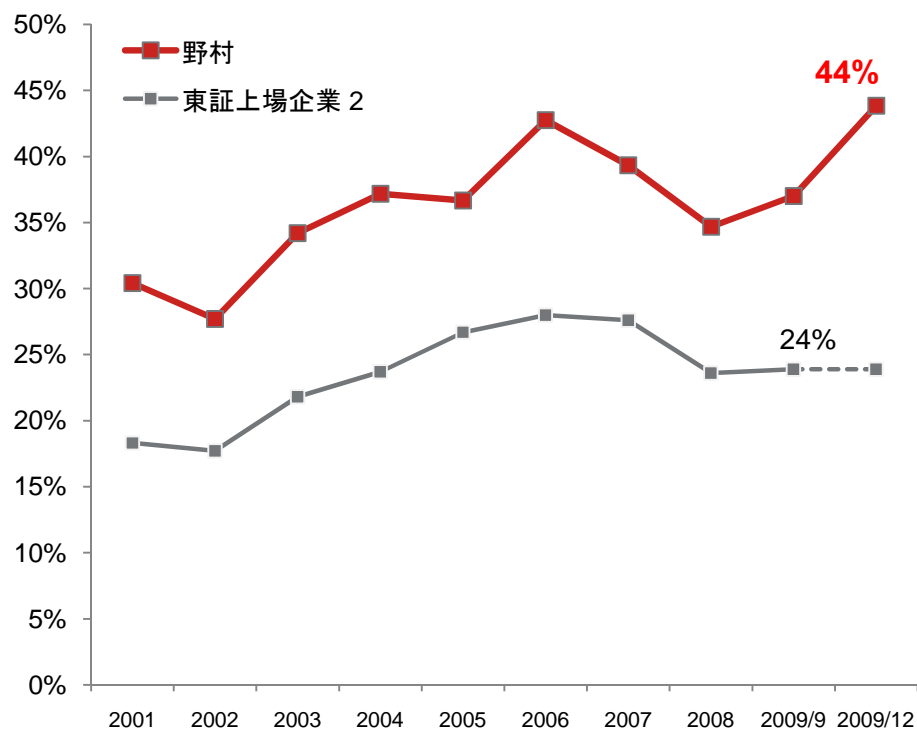


1. 2008年度のアジア・大洋州向け売上構成比が15%以上の銘柄の中で、2008年度末時価総額が1,000億円超であった42銘柄の平均
 2. 出所: 野村証券金融経済研究所

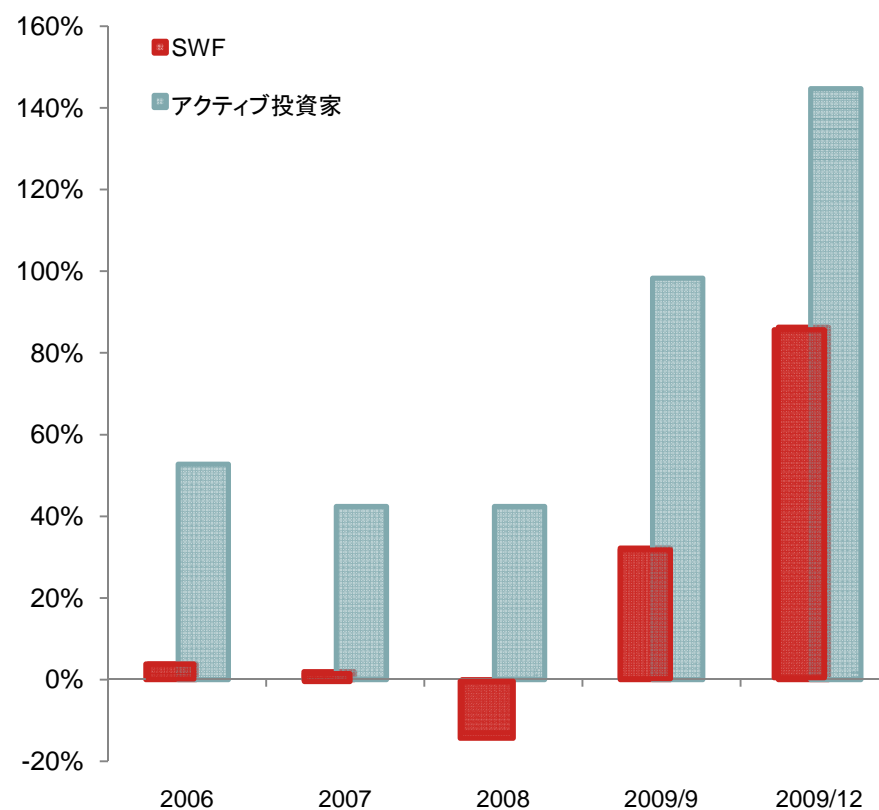
野村に対する期待

外国人保有比率の推移と、当社上位株主¹のグローバル株式運用資産に占める野村株の所有割合

外国人保有比率の推移



当社上位株主¹ - オーバーウエイト率³



(1)2009年12月末現在の当社株主上位30社を対象。但し、パッシブ運用投資家を除く

(2)東証上場企業の外人保有比率は、東京証券取引所「株式分布状況調査」データより野村証券金融経済研究所作成

(3)SWF及びアクティブ投資家のオーバーウエイト率は一定の前提に基づく計算による当社推定値であり、特定投資家の保有割合を示すものではない

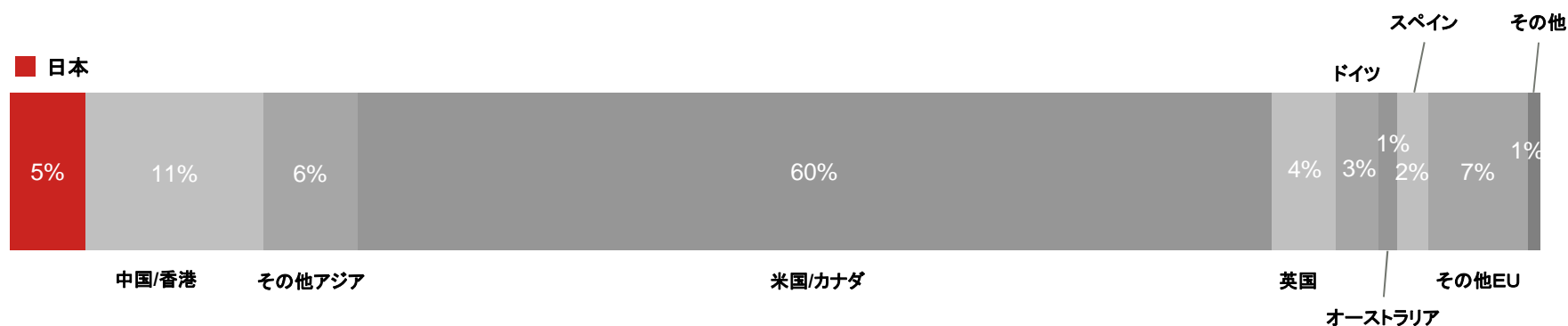
それ、お客様にきいてみよう。



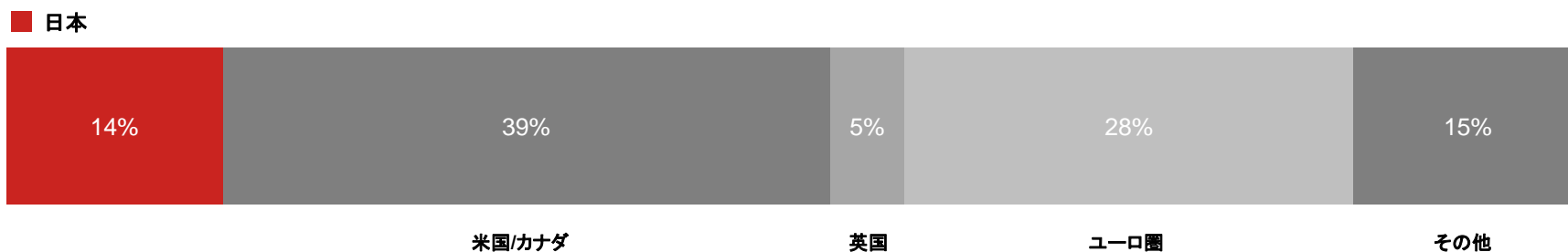
それ、お客様にきいてみよう。

機関投資家のお客様に聞いてみよう

各国株式市場売買代金(2009年1-12月)



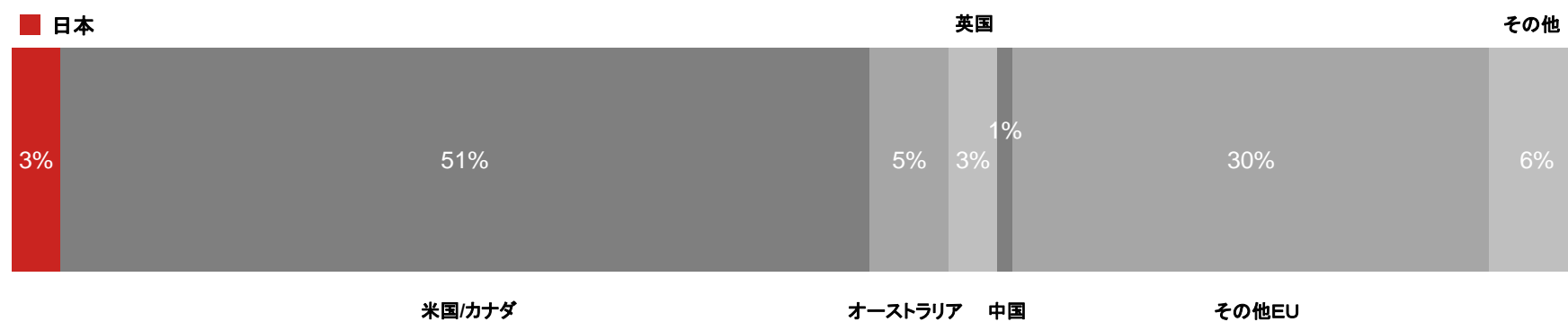
各国債券市場規模(2008年)



出所: 株式市場売買代金: WFE、各種資料より作成。株式市場売買高は1-12月のトータル
債券市場規模: IMF各種資料より作成

個人のお客様に聞いてみよう

各国投信資産残高(2009年9月)



事業法人のお客様に聞いてみよう

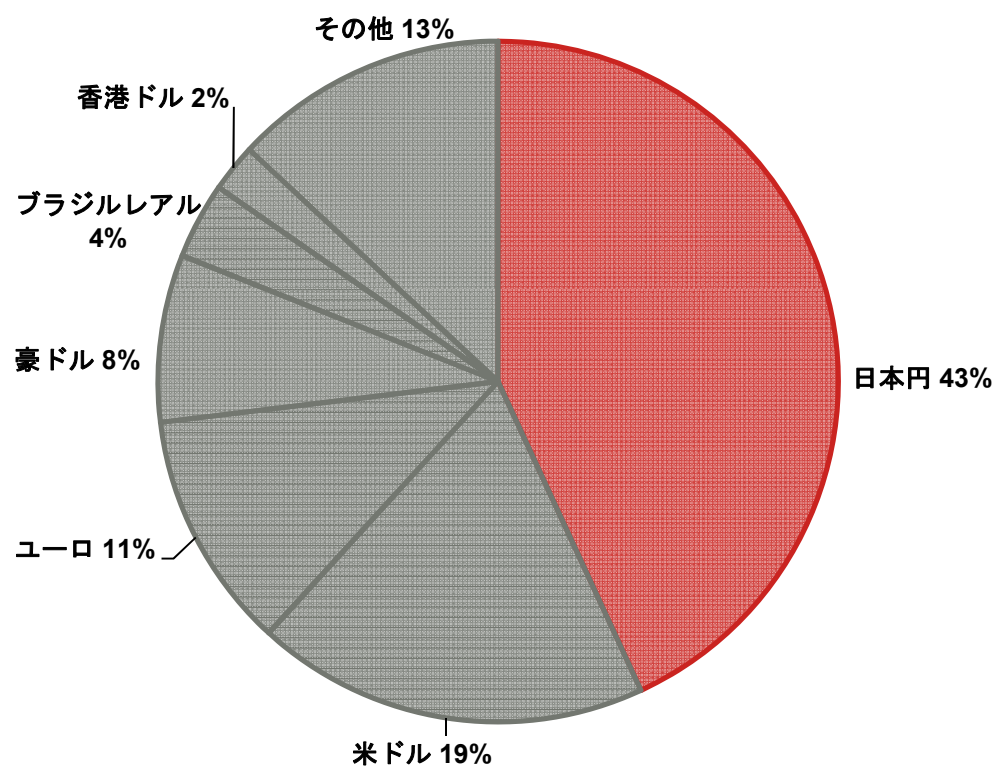
各国社債発行残高(2009年)



出所: FRB、ECB、日本証券業協会より野村資本市場研究所作成

日本の個人のお客様に聞いてみよう

投信の通貨別比率(2009年12月末)

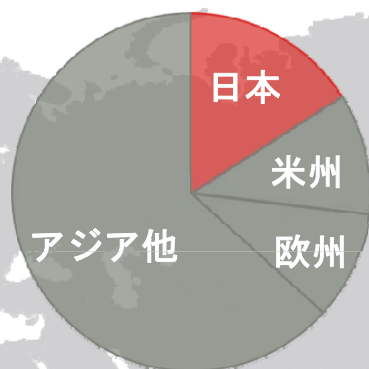


出所: 投資信託協会より: 投信純資産総額約50兆円、MMF等は除く

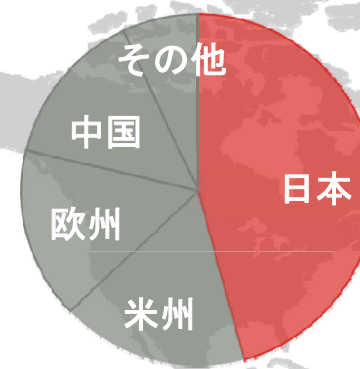
日本の事業法人のお客様に聞いてみよう

顧客はグローバル

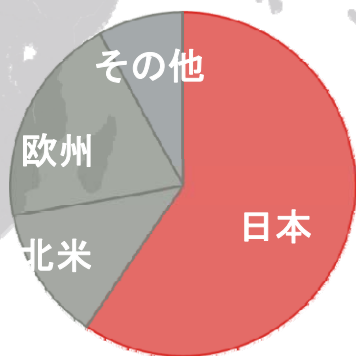
T社



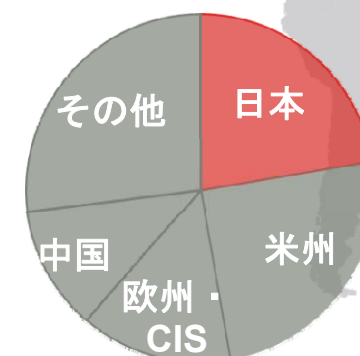
S社



G社



K社



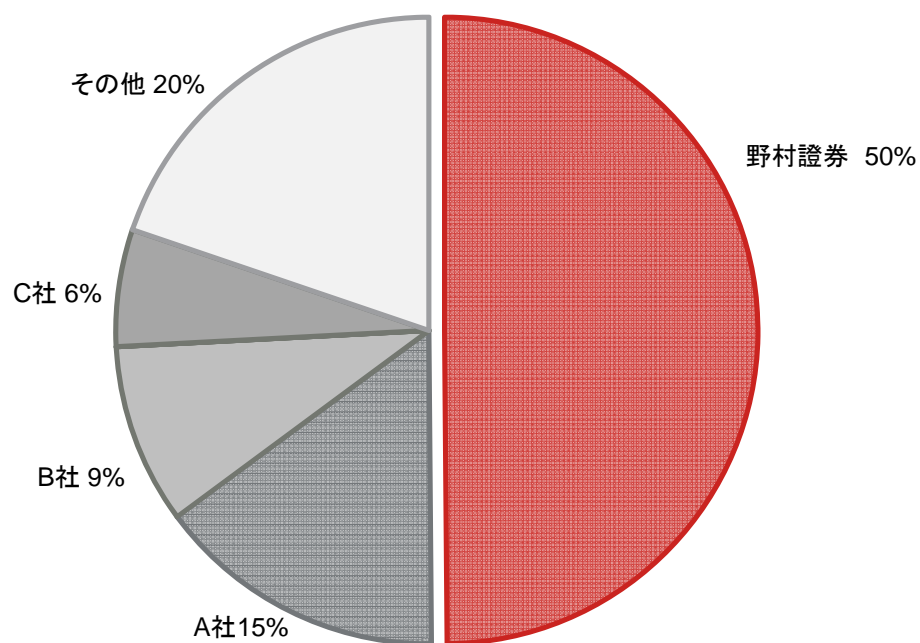
それ、野村にきいてみよう。



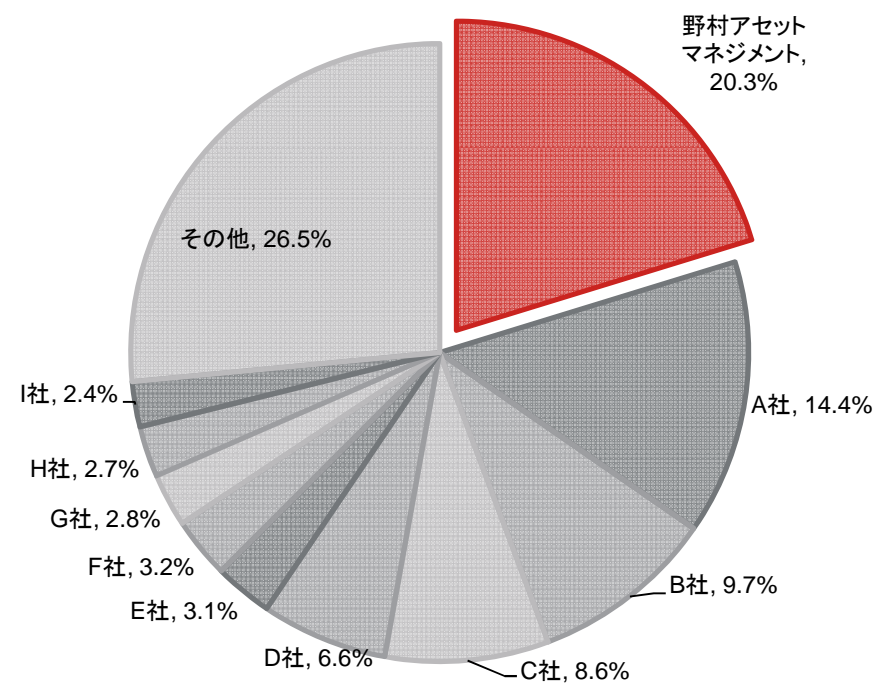
それ、野村にきいてみよう。

日本の個人のお客様の声

投信販売シェア¹



野村アセットマネジメントの公募投信シェア^{2,3}

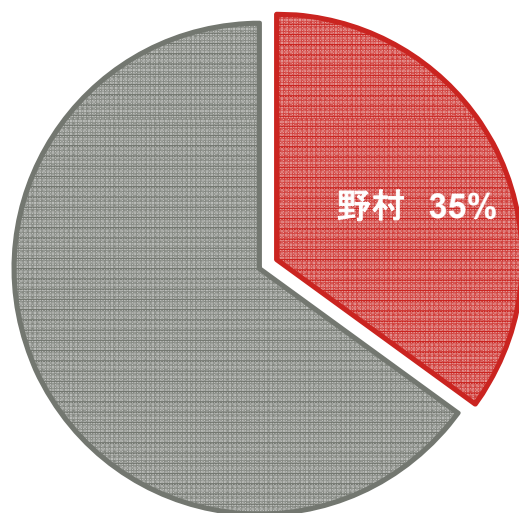


1. 2009年4月～2010年3月

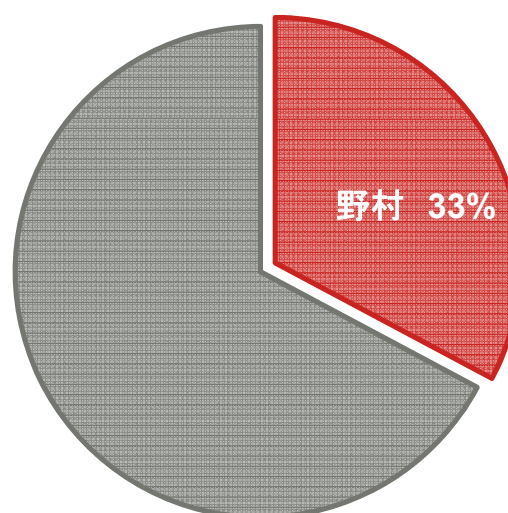
2. 投資信託協会資料から野村アセットマネジメント作成
3. 野村アセットマネジメント単体の残高

日本の法人のお客様の声

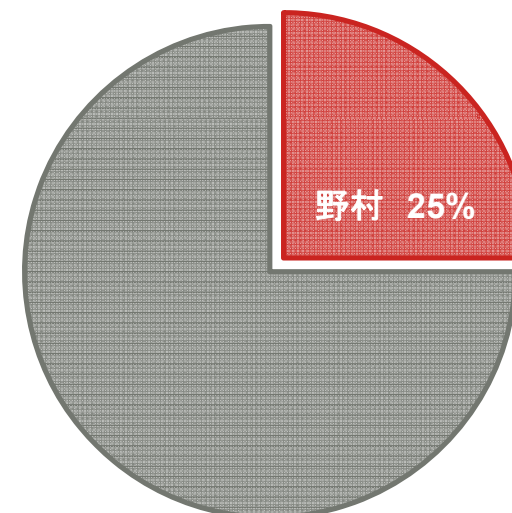
ECM



M&A



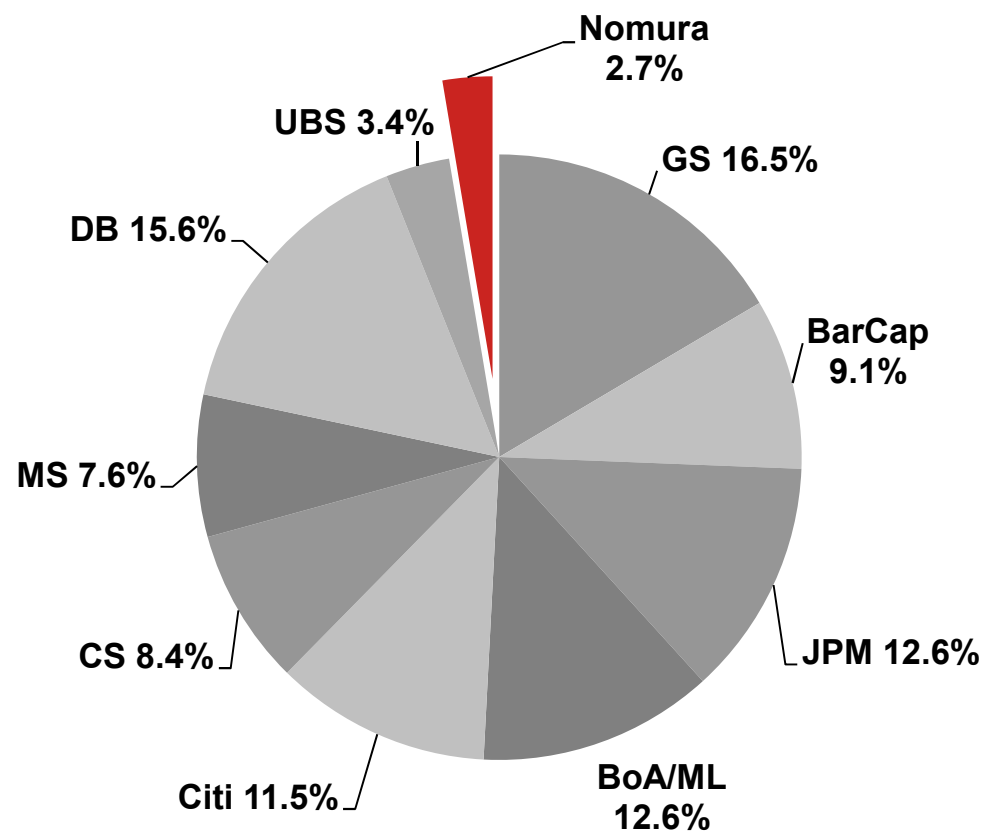
DCM



出所: トムソン・ロイター (M&A: 取引金額シェア、ECM: 取引金額シェア、DCM: 引受シェア)。いずれも2009年4月～2010年3月

海外のお客様の声

ホールセールビジネスの収益の主要10社シェア (2010年1月-3月)



*データはBarCap, BoA/ML, Citi, CS, DB, GS, JPM, MS, UBSおよび野村のそれぞれ各時点で入手可能な最新の四半期数値を対象として算出

*本ページで使用しているデータ及び表現等の欠落・誤謬等につきましてはその責を負いかねますのでご了承ください。

1. 昨年度の総括
2. ステークホルダーの声
3. 中期経営目標
4. 最後に

「次なる飛躍への挑戦」

中期経営目標

中期経営目標 (2012.3期)

税前利益5,000億円を計上できる収益力を目指す

第一部

営業部門CEO

多田 斎

アセット・マネジメント部門CEO

吉川 淳

第二部

ホールセール部門プレジデント兼COO

Jasjit Bhattal

グローバル・マーケット部門CEO

山崎 啓正

インベストメント・バンキング部門ジョイントヘッド

鈴木 裕之

第三部

CFO

仲田 正史

CRO

デイビッド・ベンソン

1. 昨年度の総括
2. ステークホルダーの声
3. 中期経営目標
4. 最後に

「お客様中心主義」

経営ビジョン



変化を作る

ワールド・クラス

スピード

Nomura Holdings, Inc.
www.nomura.com/jp/